

基本高水ピーク流量の算定結果

7.3 基本高水の検討

前節までの検討から、武庫川甲武橋地点の流域基本高水と基本高水を算定した結果を整理すると次表に示すとおりとなる。

表 7.3.1 基本高水ピーク流量の算定結果

手法			甲武橋地点ピーク流量 (m³/s)	
			流域基本高水	基本高水
雨量確率 による 基本高水 ^{*1}	24 時間雨量による 引伸し	雨量 256mm (GEV)	1,667 ~ 7,176	1,599 ~ 6,919
		雨量 242mm (グンベル分布)	1,533 ~ 6,611	1,473 ~ 6,445
	2 日雨量による 引伸し	雨量 293mm (GEV)	1,483 ~ 6,040	1,433 ~ 5,792
		雨量 276mm (グンベル分布)	1,338 ~ 5,857	1,285 ~ 5,657
		雨量 307mm (実績最大値)	1,565 ~ 6,414	1,514 ~ 6,184
		雨量 310mm (工実値)	1,583 ~ 6,495	1,532 ~ 6,269
流量確率 による 基本高水 ^{*2}	Rsa=0mm の場合		3,259 ~ 4,332	3,100 ~ 4,132
	Rsa=50mm の場合		3,193 ~ 3,606	2,994 ~ 3,867
	4 日前雨量との相関式の場合		3,135 ~ 4,301	2,963 ~ 4,169

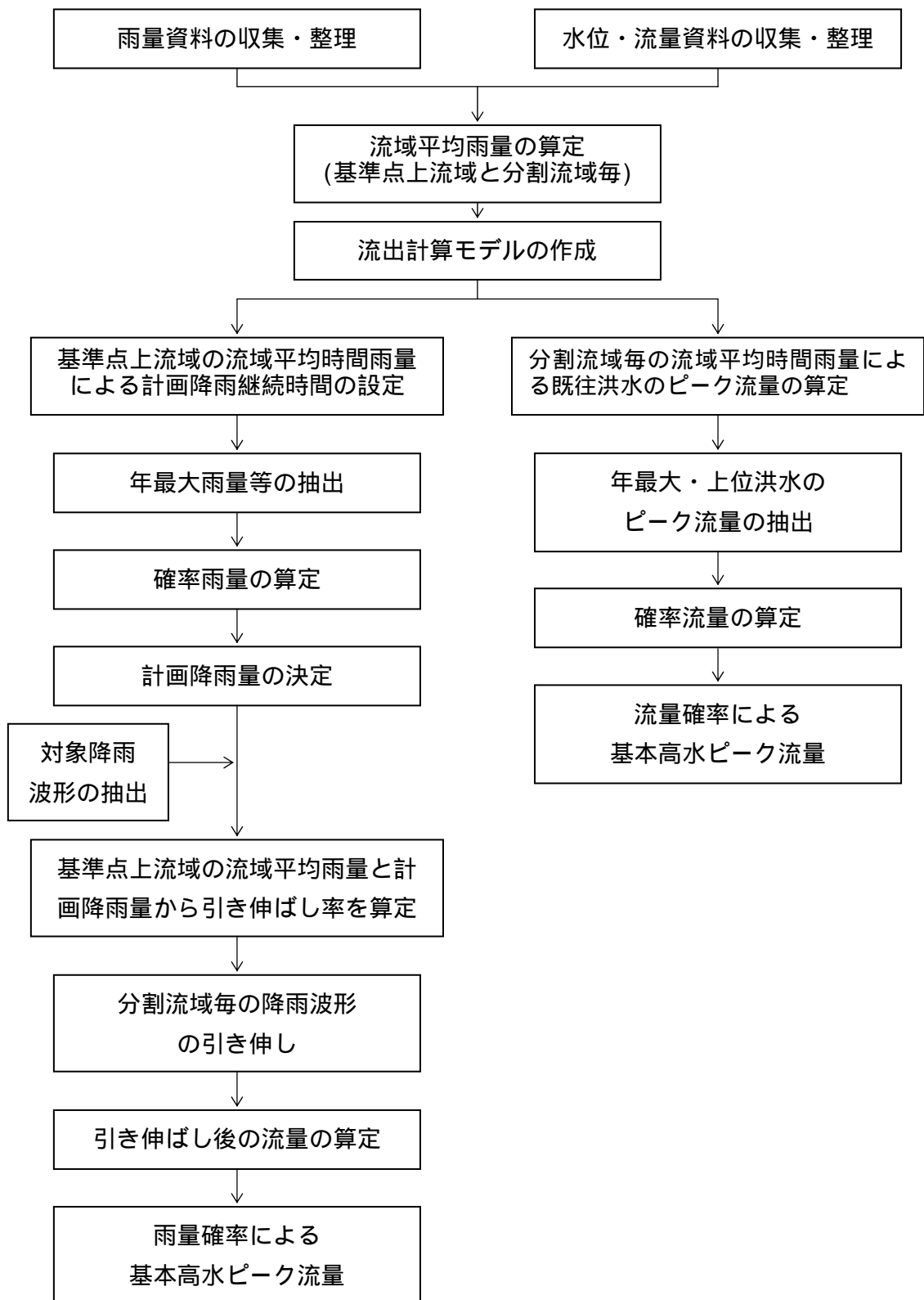
*1: 引伸し率 2.5 倍以下の洪水による範囲を示す。

*2: SLSC が 0.04 以下の手法を示す。

上記の基本高水ピーク流量は、現在の土地利用及び現有のため池や調整池の流出抑制効果を前提とし、算定したものである。

今後、武庫川流域の総合的な治水対策を検討する場合には、本流出計算モデルに土地利用の変化、流出抑制施設における対応を反映して、基本高水を算定する必要がある。

河単改良 第 0-0-S22 号
 (二) 武庫川水系武庫川
 武庫川治水計画検討業務 (その 2)
 報告書
 平成 15 年 3 月
 P 7 - 57 より



雨量確率・流量確率による基本高水ピーク流量の検討フロー

河促改良 第 2700-0-S20 号
 (二) 武庫川水系武庫川
 武庫川治水計画検討業務 報告書
 平成 14 年 3 月
 P 9 - 2 より